



2025 年 2 月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽 田 空 港 貨 物 取 扱 量

総取扱量が28ヵ月ぶりのマイナス

概要

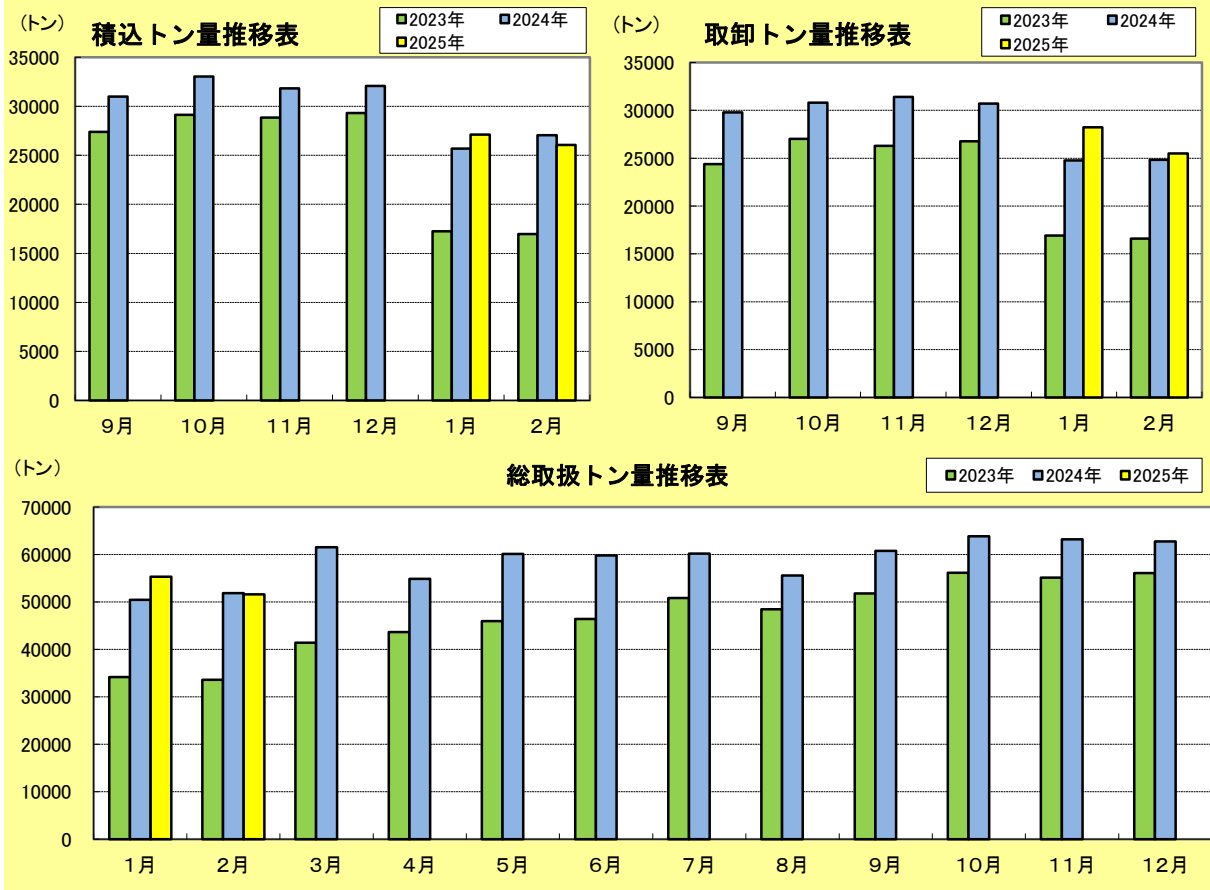
2025年2月の 羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 51,573 トン (前年同月比 0.6%減)

積込量 26,073 トン (同 3.6%減)

取卸量 25,500 トン (同 2.7%増)

となり、総取扱量、積込量は28ヵ月ぶりのマイナス、取卸量は27ヵ月連続でプラスとなった。





地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,863 トン（前年同月比 48.1%増、シェア 13.9%）

その他地域通関 11,568 トン（同 1.6%減、同 86.1%）

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は6ヵ月連続でプラス、その他地域通関は24ヵ月ぶりのマイナスであり、羽田地域通関は過去最大となった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 7,511 トン（前年同月比 0.7%増、シェア 51.8%）

その他地域通関 6,976 トン（同 18.0%増、同 48.2%）

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は25ヵ月連続でプラス、その他地域通関は24ヵ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 12,642 トン（前年同月比 9.9%減）

取卸量 11,013 トン（同 3.9%減）

となり、前年同月比でみると、積込量は29ヵ月ぶりのマイナス、取卸量は28ヵ月ぶりのマイナスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2025年2月の羽田空港で輸入された貨物（羽田地域通関分）を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,125 トン（前年同月比 7.7%減、シェア 15.0%）

ドライ貨物 6,386 トン（同 2.3%増、同 85.0%）

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物34.1%（前年同月比37.8%増）、果物27.9%（同15.1%増）、野菜等19.8%（同46.6%減）、植物（切花等）9.9%（同3.6%増）等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2025年2月			2024年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	7,511	100.7%	100.0%	7,459	175.6%	100.0%
生 鮮	1,125	92.3%	15.0%	1,219	131.5%	16.3%
ドライ	6,386	102.3%	85.0%	6,240	188.0%	83.7%